



## 2020年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アールエイジ  
 コード番号 3248 URL <http://www.early-age.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 向井山 達也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松原 愛 TEL 03-5575-5590  
 定時株主総会開催予定日 2021年1月26日 配当支払開始予定日 2021年1月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年1月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年10月期の連結業績（2019年11月1日～2020年10月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期	3,566	1.9	521	△7.4	455	△9.4	302	△9.9
2019年10月期	3,498	△16.7	563	△8.9	503	△11.0	335	△11.2

(注) 包括利益 2020年10月期 302百万円 (△9.9%) 2019年10月期 335百万円 (△11.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年10月期	95.11	—	8.7	3.8	14.6
2019年10月期	105.59	—	10.4	4.5	16.1

(参考) 持分法投資損益 2020年10月期 一百万円 2019年10月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期	12,391	3,564	28.8	1,120.58
2019年10月期	11,715	3,350	28.6	1,053.40

(参考) 自己資本 2020年10月期 3,564百万円 2019年10月期 3,350百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年10月期	795	△1,425	439	1,254
2019年10月期	△106	△638	654	1,445

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年10月期	—	14.00	—	14.00	28.00	89	26.5	2.8
2020年10月期	—	14.00	—	14.00	28.00	89	29.4	2.6
2021年10月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00		34.0	

### 3. 2021年10月期の連結業績予想（2020年11月1日～2021年10月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,352	△6.0	468	△10.1	400	△12.2	261	△13.5	82.24

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期	3,181,000株	2019年10月期	3,181,000株
② 期末自己株式数	2020年10月期	186株	2019年10月期	146株
③ 期中平均株式数	2020年10月期	3,180,850株	2019年10月期	3,180,854株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年10月期の個別業績（2019年11月1日～2020年10月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期	3,324	5.6	481	△8.8	444	△10.4	304	△10.7
2019年10月期	3,147	△18.3	527	△6.7	496	△8.4	341	△8.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期	95.78	—
2019年10月期	107.25	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期	12,271	3,492	28.5	1,097.90
2019年10月期	11,580	3,276	28.3	1,030.05

(参考) 自己資本 2020年10月期 3,492百万円 2019年10月期 3,276百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(自2019年11月1日至2020年10月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により先行きを見通すことが極めて難しい状況にあります。

当社グループが属する不動産業界におきまして、賃貸住宅の賃料水準にはほぼ影響もみられず、堅調に推移しております。新型コロナウイルス感染症による業績への影響は、主力の運営管理事業において取り扱う物件の大半が住宅系である為、軽微といえる状況です。

このような状況の下、当社グループは運営管理事業で安定収益を確保しつつ、都心部にフォーカスした賃貸物件の企画開発に注力し優良な保有物件を増加させてまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績として、売上高は3,566,162千円(前年同期:3,498,253千円、前年同期比:1.9%増)、営業利益は521,721千円(前年同期:563,466千円、前年同期比:7.4%減)、経常利益は455,647千円(前年同期:503,001千円、前年同期比:9.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は302,531千円(前年同期:335,863千円、前年同期比:9.9%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

なお、当連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期末比較につきましては、前期末の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細につきましては、(セグメント情報等)に記載のとおりであります。

#### <運営管理事業>

当セグメントにおきましては、社有及びサブリース物件の運営、管理受託物件のサービス提供にあたり、品質の向上を主眼にグループ一丸となり取り組んでまいりました。この結果、運営管理事業の売上高は2,898,040千円(前年同期:2,956,356千円、前年同期比:2.0%減)、セグメント利益は555,971千円(前年同期:509,620千円、前年同期比:9.1%増)となりました。

#### <開発販売事業>

当セグメントにおきましては、賃貸事業用マンション2棟(48室)他を販売致しました。この結果、開発販売事業の売上高は671,759千円(前年同期:541,897千円、前年同期比:24.0%増)、セグメント利益は108,041千円(前年同期:200,113千円、前年同期比:46.0%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当社グループにおける財政状態の分析は以下のとおりであります。

なお、文中における将来に関する事項については、本資料提出日現在において当社グループが判断したものであります。

#### 資産、負債及び純資産の分析

##### (資産の状況)

当連結会計年度末における総資産は12,391,138千円となり、前連結会計年度末に比べ675,698千円増加しました。これは主として、新規開発用地を取得したこと等により土地が874,557千円増加したことによるものであります。

##### (負債の状況)

当連結会計年度末における負債合計は8,826,788千円となり、前連結会計年度末に比べ462,069千円増加しました。これは主として、新規開発用地を取得したこと等により借入金が528,826千円増加したことによるものであります。

##### (純資産の状況)

当連結会計年度末における純資産は3,564,350千円となり、前連結会計年度末に比べ213,629千円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加213,467千円であります。これらの結果、自己資本比率は28.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末から190,599千円減少し、1,254,628千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と変動の要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、1年間で増加した資金は795,499千円(前年同期では106,242千円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益により455,444千円及び賃貸事業用マンションの売却等によるたな卸資産の増減額により357,297千円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1年間で減少した資金は1,425,935千円(前年同期では638,497千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,381,962千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1年間で増加した資金は439,837千円(前年同期では654,355千円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の借入による収入により1,075,120千円、短期借入金の増減額により328,280千円資金が増加した一方、長期借入金の返済による支出874,573千円及び配当金の支払額88,962千円があったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

2021年10月期の経済情勢も、新型コロナウイルスの感染症の影響で先行き不透明な状況が続くと予想されます。

不動産業界におきましては、金融緩和の継続を背景として、底堅く推移することが期待されますが、雇用環境の悪化、店舗や事務所などの空室増加、テレワークの普及やeコマースの利用拡大により消費行動が変化するなど構造変化が起きる可能性もあり留意が必要です。

このような状況の下、当社グループは運営管理事業における保有物件とサブリースの安定した賃料収入を収益の基盤とし、引き続き都心部において競争力の高い賃貸物件の企画開発に注力し保有物件を増加させてまいります。

以上により、次期の連結業績は、売上高3,352百万円(当期比6.0%減)、営業利益468百万円(同10.1%減)、経常利益400百万円(同12.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益261百万円(同13.5%減)を見込んでおります。

※上記の予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主様への利益還元を経営の重要な課題と位置付けており、中長期的な事業計画に基づき企業体質の強化と将来の事業展開のための内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当社の剰余金の配当の回数は、当社定款に基づき、中間配当及び期末配当の年2回を基本としており、配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

2020年10月期につきましては、上記方針のもと、中間配当にて1株当たり14円00銭(実施済)、期末配当にて1株当たり14円00銭とすることを予定しております。

2021年10月期の配当につきましては、通期にて1株当たり28円(1株当たり中間配当:14円00銭、1株当たり期末配当:14円00銭)とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当連結会計年度 (2020年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,467,732	1,254,628
営業未収入金	71,873	41,738
たな卸資産	4,874,361	4,150,414
その他	44,874	19,831
貸倒引当金	△1,018	△718
流動資産合計	6,457,823	5,465,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,328,710	3,276,281
減価償却累計額	△308,995	△382,439
建物及び構築物(純額)	2,019,715	2,893,841
車両運搬具	45,365	45,004
減価償却累計額	△30,152	△34,917
車両運搬具(純額)	15,212	10,087
工具、器具及び備品	120,241	127,141
減価償却累計額	△107,969	△113,709
工具、器具及び備品(純額)	12,271	13,431
土地	2,581,121	3,455,679
建設仮勘定	361,357	222,367
有形固定資産合計	4,989,679	6,595,407
無形固定資産		
ソフトウェア	3,055	10,990
その他	3,202	3,202
無形固定資産合計	6,258	14,193
投資その他の資産		
投資有価証券	7,053	7,496
繰延税金資産	62,440	79,267
敷金	52,789	55,486
差入保証金	60,119	55,819
その他	79,276	117,574
投資その他の資産合計	261,678	315,643
固定資産合計	5,257,616	6,925,244
資産合計	11,715,439	12,391,138

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当連結会計年度 (2020年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	61,060	38,861
短期借入金	183,800	289,000
1年内返済予定の長期借入金	609,476	669,402
未払費用	56,616	54,063
未払法人税等	93,489	90,605
未払消費税等	2,518	21,345
賞与引当金	4,700	4,530
前受金	89,504	38,777
営業預り金	69,033	66,729
その他	4,107	4,094
流動負債合計	1,174,307	1,277,410
固定負債		
長期借入金	6,803,930	7,167,631
預り敷金	98,490	95,235
預り保証金	287,989	286,510
固定負債合計	7,190,410	7,549,377
負債合計	8,364,718	8,826,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	167,208	167,208
資本剰余金	66,058	66,058
利益剰余金	3,114,865	3,328,332
自己株式	△117	△144
株主資本合計	3,348,014	3,561,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,706	2,895
その他の包括利益累計額合計	2,706	2,895
純資産合計	3,350,721	3,564,350
負債純資産合計	11,715,439	12,391,138

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)	当連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)
売上高	3,498,253	3,566,162
売上原価	2,330,280	2,513,638
売上総利益	1,167,973	1,052,524
販売費及び一般管理費		
役員報酬	88,176	90,930
給料及び手当	156,375	129,275
賞与	8,338	4,371
賞与引当金繰入額	4,700	4,530
法定福利費	29,943	25,469
地代家賃	52,576	52,305
租税公課	134,275	101,750
通信費	13,233	12,862
業務委託費	32,143	31,858
貸倒引当金繰入額	44	210
その他	84,700	77,239
販売費及び一般管理費合計	604,507	530,803
営業利益	563,466	521,721
営業外収益		
受取利息	56	39
受取配当金	228	263
未払配当金除斥益	93	140
その他	775	75
営業外収益合計	1,154	519
営業外費用		
支払利息	59,841	66,479
その他	1,777	113
営業外費用合計	61,619	66,592
経常利益	503,001	455,647
特別利益		
固定資産売却益	60	-
特別利益合計	60	-
特別損失		
固定資産除却損	-	202
特別損失合計	-	202
税金等調整前当期純利益	503,062	455,444
法人税、住民税及び事業税	179,078	169,823
法人税等調整額	△11,880	△16,910
法人税等合計	167,198	152,913
当期純利益	335,863	302,531
親会社株主に帰属する当期純利益	335,863	302,531



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)	当連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)
当期純利益	335,863	302,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	189
その他の包括利益合計	15	189
包括利益	335,879	302,720
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	335,879	302,720

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	167,208	66,058	2,877,607	△117	3,110,757
当期変動額					
剰余金の配当			△98,606		△98,606
親会社株主に帰属する当期純利益			335,863		335,863
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	237,257	—	237,257
当期末残高	167,208	66,058	3,114,865	△117	3,348,014

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,690	2,690	3,113,448
当期変動額			
剰余金の配当			△98,606
親会社株主に帰属する当期純利益			335,863
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15	15	15
当期変動額合計	15	15	237,272
当期末残高	2,706	2,706	3,350,721

当連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	167,208	66,058	3,114,865	△117	3,348,014
当期変動額					
剰余金の配当			△89,063		△89,063
親会社株主に帰属する当期純利益			302,531		302,531
自己株式の取得				△27	△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	213,467	△27	213,440
当期末残高	167,208	66,058	3,328,332	△144	3,561,455

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,706	2,706	3,350,721
当期変動額			
剰余金の配当			△89,063
親会社株主に帰属する当期純利益			302,531
自己株式の取得			△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	189	189	189
当期変動額合計	189	189	213,629
当期末残高	2,895	2,895	3,564,350

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)	当連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	503,062	455,444
減価償却費	144,361	164,422
貸倒引当金の増減額(△は減少)	44	△299
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,300	△170
受取利息及び受取配当金	△285	△227
支払利息	59,841	66,479
有形固定資産除売却損益(△は益)	△60	202
営業債権の増減額(△は増加)	△731	31,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	△535,351	357,297
営業債務の増減額(△は減少)	△7,932	△21,548
前受金の増減額(△は減少)	38,780	△50,726
未払消費税等の増減額(△は減少)	983	18,826
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△11,603	△4,733
その他	△41,814	17,473
小計	143,994	1,033,760
利息及び配当金の受取額	56	39
利息の支払額	△60,485	△66,618
法人税等の支払額	△189,808	△171,682
営業活動によるキャッシュ・フロー	△106,242	795,499
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	50,000	—
有形固定資産の取得による支出	△671,618	△1,381,962
無形固定資産の取得による支出	△318	△10,050
敷金及び保証金の回収による収入	7,175	4,300
その他	△23,735	△38,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△638,497	△1,425,935
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	252,204	328,280
長期借入れによる収入	1,161,296	1,075,120
長期借入金の返済による支出	△660,601	△874,573
自己株式の取得による支出	—	△27
配当金の支払額	△98,543	△88,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	654,355	439,837
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△90,384	△190,599
現金及び現金同等物の期首残高	1,535,611	1,445,227
現金及び現金同等物の期末残高	1,445,227	1,254,628

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「未払配当金除斥益」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた868千円は、「未払配当金除斥益」93千円、「その他」775千円として組み替えております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

従来、報告セグメントを「不動産管理運営事業」、「不動産開発販売事業」及び「不動産仲介コンサル事業」の3区分としておりましたが、「不動産仲介コンサル事業」は、事業の規模と性質の観点から「不動産管理運営事業」と統合し当連結会計期間より2区分に変更しております。また、「不動産管理運営事業」は「運営管理事業」に、「不動産開発販売事業」は「開発販売事業」に呼称を変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、上記セグメント変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

各セグメントの主な事業内容は以下のとおりであります。

運営管理事業	・・・	賃貸マンションの自社所有、賃貸マンションの一括借上げ (サブリース)、居住用賃貸物件と駐車場の賃料収受・管理 業務及び仲介業務、大型リフォーム
開発販売事業	・・・	賃貸マンションの企画、開発、販売

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	運営管理事業	開発販売事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,956,356	541,897	3,498,253	—	3,498,253
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,956,356	541,897	3,498,253	—	3,498,253
セグメント利益	509,620	200,113	709,734	△146,268	563,466
セグメント資産	5,291,611	4,900,208	10,191,820	1,523,619	11,715,439
その他の項目					
減価償却費	137,478	75	137,554	6,806	144,361
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	688,631	—	688,631	5,001	693,633

(注) 1. 「調整額」は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△146,268千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に親会社本社の管理部門に係る費用です。

(2)セグメント資産の調整額1,523,619千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産であります。

- (3)減価償却費の調整額6,806千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産の減価償却費であります。
- (4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額5,001千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産の購入であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の償却額及び増加額が含まれます。

当連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	運営管理事業	開発販売事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,894,403	671,759	3,566,162	—	3,566,162
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,636	—	3,636	△3,636	—
計	2,898,040	671,759	3,569,799	△3,636	3,566,162
セグメント利益	555,971	108,041	664,013	△142,292	521,721
セグメント資産	6,918,574	4,156,991	11,075,565	1,315,573	12,391,138
その他の項目					
減価償却費	159,041	905	159,947	4,474	164,422
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,429,104	—	1,429,104	21,950	1,451,054

(注) 1. 「調整額」は以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△142,292千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に親会社本社の管理部門に係る費用です。
- (2)セグメント資産の調整額1,315,573千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産であります。
- (3)減価償却費の調整額4,474千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産の減価償却費であります。
- (4)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額21,950千円は、主に報告セグメントに帰属しない全社的資産の購入であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の償却額及び増加額が含まれます。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)		当連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	
1株当たり純資産額	1,053円40銭	1株当たり純資産額	1,120円58銭
1株当たり当期純利益金額	105円59銭	1株当たり当期純利益金額	95円11銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年11月1日 至 2019年10月31日)	当連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	335,863	302,531
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	335,863	302,531
普通株式の期中平均株式数(株)	3,180,854	3,180,850

(重要な後発事象)

該当事項はありません。